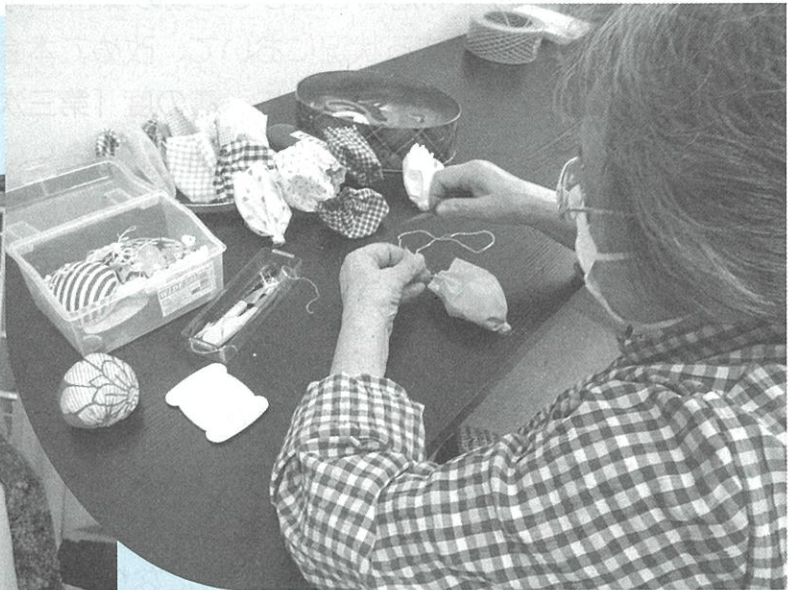
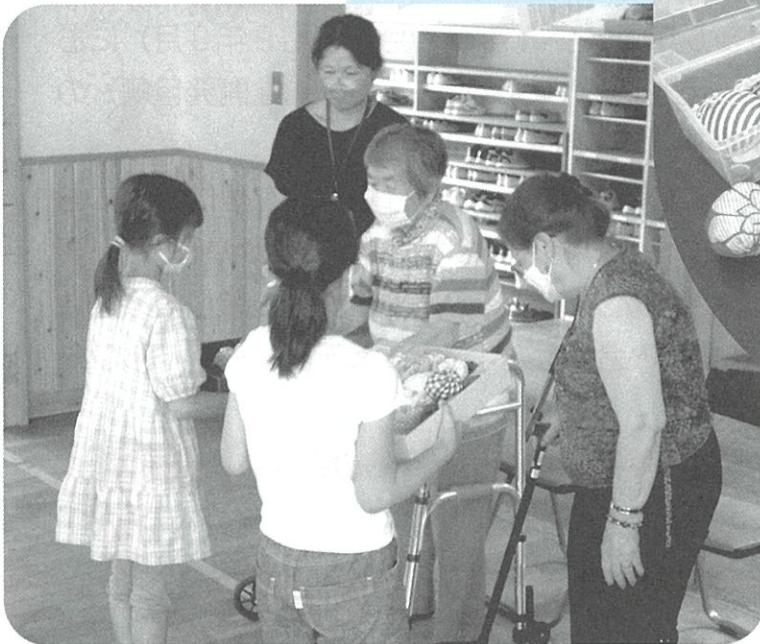


特集 これから5年間の長野市社協の活動について

～第三次長野市社会福祉協議会総合計画～

三輪児童センター・子どもプラザからの依頼を受け、柳町介護サービスセンターではご利用者の皆様が正月遊びで子ども達が使うお手玉を作りました。



お手玉や雑巾をご利用者の代表2名と共に、三輪子どもプラザへお届けしました。子ども達は興味津々で、様々な質問をご利用者にしていました。

目次

- ◆特集
これから5年間の長野市社協の活動について
～第三次長野市社会福祉協議会総合計画 … 2～6
- ◆長野市社協の相談窓口
各種相談窓口 …………… 7
- ◆その他
フードドライブへのご協力をお願い…………… 8
イラスト募集…………… 8
「賛助会員」募集のお知らせ…………… 8

ありがとうございます

令和3年11月から令和4年7月末までにご寄付いただいた方々をご紹介します。

いただいた寄付金品は、長野市の社会福祉の向上や本会の事業のために、活用させていただきます。

- ・ながの農業協同組合 西山支所 様
- ・医療法人 愛和会 様
- ・丸文通商株式会社 長野支店 様
- ・宗教法人 真如苑 様
- ・長野市ママさんバレーボール連盟 様
- ・角藤商事株式会社 様
- ・井本剛司 様
- ・長野モラロジー事務所 様
- ・市村英樹 様
- ・ピップ株式会社 様
- ・公益社団法人生命保険
ファイナンシャルアドバイザー協会 様
- ・匿名 様



「ふくしながもの」は
共同募金からの配分金で発行
しています。

編集・発行

社会福祉法人
長野市社会福祉協議会

〒380-0813 長野市大字鶴賀緑町1714-5

TEL : 225-1234

URL : <https://www.csw-naganacity.or.jp/>



特集

これから5年間の長野市社協の活動について

～第三次長野市社会福祉協議会総合計画～

長野市社会福祉協議会は「地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進します」という使命の下、住民自治協議会等への支援やボランティアの振興、助け合い活動の推進、各種窓口による相談、介護サービスの提供など様々な活動を通して地域の課題と向き合っています。

様々な課題が山積する状況において、改めて本会の使命を明確にし、これからの時代に求められる役割を再確認するために、この度「第三次長野市社会福祉協議会総合計画」を策定いたしました。

やみくもに事業を展開するのではなく、今後5年間（令和4年4月～令和9年3月）において、使命を達成するための方向性や取り組みを整理し、SDGs（持続可能な開発目標）の理念を踏まえた地域福祉を推進していきます。

職員全員が「見逃さず受け止め、つなぎ、共に創る社協」という行動指針を基に地域における福祉課題・生活課題を見逃さず、住民一人ひとりが抱える多様な課題を受け止め、必要な支援へとつなぐこと（個別支援）、地域の様々な方と一緒にその解決に向けた取り組みを進めること（地域支援）、それぞれの支援のあり方を組み合わせた「コミュニティソーシャルワーク」を推進していくことが本計画の柱になります。

具体的には下記表の4つの基本目標を踏まえ、各事業・取り組みを進めます。以降のページでは基本目標について説明します。



第三次長野市社会福祉協議会総合計画（5か年：令和4年4月～令和9年3月）

基本目標 1

一人ひとりの思い・困りごとを受け止める
誰も取りこぼさない相談支援の強化

受けとめる

ともに動く

まもる

基本目標 2

地域生活課題の解決に向けて、つながり、
つなぎ、つくるパートナーシップの展開

つながる

つなげる

つくる

基本目標 3

お互いさまの心をもって、多様な在り方を
認め合える参加支援の推進

はぐくむ

ふみだす

ひろげる

基本目標 4

地域で安心して生き生きと暮らし続けられる、
地域と一緒に支え活動・サービスの提供

あつめる

ささえる

つづける

経営基盤の強化

財源の確保

活動・支援拠点の整備

福祉人材の確保・育成・定着

組織内の連携とガバナンスの強化

目標
1

一人ひとりの思い・困りごとを受け止める 誰も取りこぼさない相談支援の強化

専門性や総合力を発揮して多様な相談や困りごとを一つひとつ丁寧に受け止めるとともに、積極的にアウトリーチして地域と一緒に生活課題を早期にキャッチし、その解決に向けて取り組みます。

目標を達成するための3つの方針



受けとめる!

制度に縛られず、制度の狭間にある相談も受け止め、その人の生活や思いに即した支援をコーディネートします。

ともに動く!

地域とともに課題の解決に向け、民生・児童委員や住民自治協議会と連携し、相談が適切につながるよう、社協が持つ専門性と総合力を活かします。

まもる!

住民が地域で排除されることなく、その人らしい生き方や固有の権利を守ります。

目標を達成するために行う主な取り組みをご紹介します!

長野市生活就労支援センター
(まいさぼ長野市) の運営

- 生活困窮者への支援制度はご存じですか? 家賃が支払えない、仕事が見つからない、家族のことで悩んでいるなどお困りのことについて、専門の相談員が対応します。



まいさぼ長野市
小林 さん
「専門の相談員が対応します」

ひとりで悩まずご相談ください! 私達が一緒に最善の方法を考えます!

「まいさぼ長野市」では生活の悩みや経済的な困りごとについて、専門の相談員が対応いたします。経済的に困窮している方、引きこもりや孤立状態にある方、仕事に就けない方、誰に相談してよいかわからない方などが対象で、**相談は無料**です。

新型コロナウイルスの影響で失業・減収してしまった方の相談もお受けしております。

長野市成年後見支援センター
の運営

- 「成年後見制度ってどんな制度?」「父の成年後見人になりたいのだけれど、手続きはどうすれば良いの?」といった成年後見制度に関する総合的な相談を、専門の相談員がお受けしています。



成年後見支援センター
宮尾 さん
「お気軽にご相談ください」

多くの皆様に「相談して良かった」と言われるセンターを目指します!

「成年後見制度」は、日常生活で触れる機会が少なく、「**手続きが大変そう**」「**家庭裁判所が関わるって聞いて、自分で後見人になるのは大丈夫ですか?**」「弁護士などをお願いすると費用が掛かるって聞いたんですけど…」といった不安のお声が多く寄せられています。

このような皆様の不安を受け止め、どのような対応が良いのか、**一緒に考えていきます**。

「おひとりさま」あんしんサポート
相談室の運営

- 身近に頼れる家族や親族等がいない、いわゆる身寄りのない「おひとりさま」が増えています。将来の「もしもの時の心配・不安…」を、専門の相談員がお受けし、元気なうちから、一緒に考えていきます。



おひとりさま あんしんサポート相談室
森田 さん
「職員みんなで対応します。」

元気なうちから、将来の万が一の備えを専門の相談員と一緒に考えます!

今はまだ元気だけれど、「頼れる親族もいないし、もしもの時どうしたら…」 「自分が亡くなった後を頼める人がいない…」等の不安や心配ごとに、専門の相談員が対応します。

お一人で悩むのは大変なことです。電話や来所だけでなく、場合によっては訪問いたします。お話を伺い、思いやお気持ちを大切に、「受けとめ」「ともに」考え、専門職等の支援につなぎます。相談は無料です。

目標
2

地域生活課題の解決に向けて、つながり、つなぎ、つくるパートナーシップの展開

地域福祉を推進する中核的な団体として、地域の多様な主体とパートナーシップを創り、連携・協働を積極的に推進します。

目標を達成するための3つの方針

つながる！

行政や住民自治協議会、民生委員など多様な福祉関係者との連携・協働を図ります。

つなげる！

地域の多様な福祉課題の解決に際し、社会資源の新たな連携・協働の場づくりを進めます。

つくる！

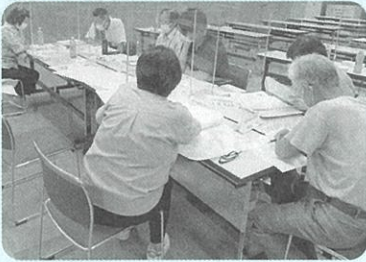
制度の縦割りを超えて、地域のニーズに応じた特色ある取組を創出します。



目標を達成するために行う主な取り組みをご紹介します！

地区住民自治協議会への支援

- 地区の特性を生かした活動を総合的に行う住民主体の自治組織である住民自治協議会。本会では、住民自治協議会への様々な支援を通して、地域生活課題の解決に取り組みます。



地域が目指す将来像を一緒に考えます！

地区地域福祉活動計画の策定支援

住民自治協議会の地区地域福祉活動計画の策定に、担当職員を派遣し、支援してきました。地域ごとに特色のある取り組みや、地域が目指す将来像を「つくる」支援を引き続き行っていきます。

地域の「横」のつながり、地域と「他の資源」とのつながりをつくります！

住民自治協議会福祉関係部会関係者情報交換会の開催

地区の福祉活動に関する情報交換や、住民自治協議会の活動上の悩みや課題、解決方法を共有し、地域での住民福祉活動の活性化を図ることを目的として開催しています。



より身近な地域での話し合いの場（つながる場）づくりを支援します！

地域福祉懇談会の開催支援

地域ごとに困りごとを発見し、その解決を図るために関係機関を交えての協議の開催を区や自治会等をお願いしているものです。

今後は、職員を派遣し、他地区の事例の紹介、課題解決に向けて一緒に考え、課題を解決できるような取り組みを行っていきます。

福祉共育(教育)・ボランティア学習

- 福祉共育(教育)とは「思いやりの心をもって、ともに育ち、ともに生きるための福祉のこころを育む」ための様々な取り組みのこと。この取り組みを通して地域の様々な福祉課題を「他人事」とせず、「我が事」として地域で考えていく福祉観を醸成します。



様々な体験・交流・学習を通じて多様性を認め合える地域を目指します！

児童・生徒が福祉活動やボランティア活動体験を通じて、地域福祉への理解と関心を深め、一人ひとりが社会の大切な存在として尊ばれる福祉の心を育てることを目的に、学校における福祉共育(教育)への活動費の助成や活動の支援、先生方の相談を行っています。

今後は、多様な機関と連携し、世代や障害の有無に関わらず支えあい学びあえる地域づくりを進めます。

目標
3

お互いさまの心をもって、多様な在り方を認め合える参加支援の推進

誰もがお互いさまのころをもつて、一人ひとり固有の価値を尊重し、認め合い、集い、自らの個性や能力を活かせる多様な参加・活動・活躍の場を、地域と一緒に見つけ、育てます。

目標を達成するための3つの方針



はぐくむ!

幅広い世代を対象として、地域住民が福祉について関係者とともに話し合い、学び合う場をつくります。

ふみだす!

支援する側、される側を問わず、地域住民の「社会参加・貢献したい」という気持ちを汲み取り、社会活動に参加できる機会をつくります。

ひろげる!

地域住民が生活課題を「我が事」として受け止め、それぞれができる範囲の活動を持続できるように地域とつながり続けます。

目標を達成するために行う主な取り組みをご紹介します!

長野市社会福祉大会
地域福祉推進セミナー



- 地域福祉について「学び」、「話し合い」、そして一人でも多くの市民の皆さんが、「地域福祉」に関心を持ち、活動に参加する(=ふみだす)きっかけとなるよう取り組みます。

「誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」について共に考えます!

長野市社会福祉大会

市内の福祉活動功労者・団体の表彰、地域福祉に関する講演やシンポジウムを実施。

地域福祉推進セミナー

住民自治協議会をはじめとする地域で福祉活動を展開している皆さんの情報を共有するとともに、地域福祉活動について、共に「考え」、「ひろげる」ことを目的として開催します。

サマーチャレンジボランティア
社会参加活動



- 誰もが気軽にボランティア活動に参加する第一歩を踏み出せる場をつくります。
- 生きがいを持ち、経験や知識を生かした参加ができる地域づくりを目指します。

支援する側、される側に分けずに、年齢問わず社会参加を支援します!

サマーチャレンジボランティア(略して「サマチャレ」令和4年度は、新型コロナ感染拡大のため中止)

夏休みを利用した、中学生以上の誰もが参加できる「ボランティア活動体験」プログラムです。はじめての社会参加に「ふみだす」機会をつくります。

デイサービスで社会参加活動を支援(年齢問わず社会参加の場と機会を!)

本会のデイサービスセンターでは住み慣れた地域で役割を持ち、継続して生活できるように支援しています。

広報紙の発行
ホームページ・SNSの活用



- 本誌「ふくしながの」、ボランティア情報誌「ボランティアかわらばん」、ホームページやSNSによる情報伝達を充実します。

ひとりでも多くの方が地域福祉活動に参加する契機となるよう、多様な手段でより多くの情報をお届けします!

「ふくしながの」の発行

全戸配布している本誌「ふくしながの」で福祉関連情報を発信します。

ホームページ、SNSの活用

ホームページ、フェイスブック、LINE等の様々な方法により情報を発信します。

特集

目標
4

地域で安心していきいきと暮らし続けられる、地域と一緒に支える活動・サービスの提供

その人の持つ尊厳を守り、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けるために、多様で柔軟な支援やサービスを提供・開発して、地域と一緒にその人や家族を支えます。

目標を達成するための3つの方針

あつめる!

多様なサービスを開発・展開するため「ひと、もの」と資金の確保に加え、地域住民や当事者に寄り添い、サービスに活かすことができるよう、多くの「声」や「思い」を集めます。

ささえる!

社協が持つ専門性と総合力により地域資源を生かし、多様な機関との連携等により質の高いサービスを提供し、支えます。

つづける!

社協の専門性と総合力により、誰一人取りこぼさない支援を続けます。



目標を達成するために行う主な取り組みをご紹介します!

介護サービス事業

- 地域の一員として自分らしい生活を営めるよう自立支援に資する質の高いサービスを提供します。



通所介護(デイサービス)：食事や入浴、機能訓練等の日帰り利用

一人ひとりの状態に応じた運動やレク活動、社会参加を通して生活意欲の増進・生活機能の維持向上を目指して支援しています。また、ご家族や介護者の方の介護負担軽減の役割も担っています。

訪問介護(ホームヘルプサービス)：訪問介護員(ホームヘルパー)がご自宅訪問

自立した在宅生活を送れるよう介護保険や障害者総合支援制度の適用範囲内で身体介護や日常生活の援助を行うサービスです。心身の状況や慣れ親しんだ生活習慣を十分に汲み取り、安心して過ごせるよう支援しています。



地域たすけあい事業

- 地域にお住まいの方の協力を得ながら、「お互いさま」の気持ちで支え・助け合える地域づくりを進める仕組みです。ひとりの人をみんなが支え合う、思いやりとやさしさを持った地域を目指します。



地域住民同士の「お互いさま」の気持ちを大切に活動を行います!

地域たすけあい事業とは、高齢者や障がい者等の方が日常生活で困った時、地域の中で支援が可能な方に家事や生活の困りごと、通院等のお手伝いをお願いする事業です。地域にお住まいの住民の皆さんの協力を得ながら、「お互いさま」の気持ちで支え、助け合える地域づくりを進める仕組みです。

児童館・児童センター
子どもプラザの運営

- 放課後や学校休業日における子どもたちの安全で安心な居場所を確保し、遊びや交流、各種体験活動を通じて、子どもたちの人間性がより深く、より豊かになることを目指す長野市の事業です。



子育てを地域の役割として取り組みます!

子どもたちが自由に遊んだり、宿題をしたりする時間や読書・ビデオなどを鑑賞する時間を設けるなど放課後の時間を有意義に計画的に設定しています。

長野市 社協の相談窓口

お困りの方どなたでもご利用いただけます。
(ただし長野市在住の方に限ります。)

●相談は無料 秘密は厳守します

※祝・休日、年末年始(12月29日～翌年1月3日)、毎月第3日曜日はお休みです。

こんな時はお電話ください。

生活が苦しい、就職がうまくいかない ☎219-6880 まいさぽ長野市



相談員と一緒に考えたり、現状を整理をしながら生活の立て直しや、困りごとの解決をお手伝いいたします。

- 経済的に困窮している方
- 引きこもりや孤立状態にある方
- 仕事に就けない方
- 困っているのに誰に相談して良いか分からない方 など

悩みや困りごとを聞いて欲しい ☎226-8200(本部:毎週火・金曜日) きぼう相談 ☎292-1151(篠ノ井:毎週月曜日)



相談員がじっくり話をお聞きし、必要な場合は様々な専門機関につなぎます。

- どこに相談して良いか分からない方
- 専門機関に相談するほどではないかもしれない…というような悩みをお持ちの方 など

成年後見制度について知りたい ☎225-0153 (信濃町、飯綱町、小川村の方もご利用頂けます。) 長野市成年後見支援センター



判断能力の不十分な方が安心して地域で生活を送れるように後見人が資産の管理や契約の支援を行います。

- 家族や自身の今後に備えあらかじめ制度のことを知りたい方
- 「後見制度の活用が必要」と言われたが、どのように進めればよいのか知りたい方
- 家族の後見人になったが、活動上の不安がある方 など

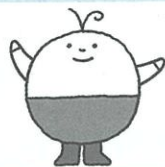
一人暮らしをされていて将来が不安だ ☎219-5115 「おひとりさま」あんしんサポート相談室



身寄りのない方のおひとりでは解決が難しい困りごと・不安解消のお手伝いをします。

- 今は元気に一人暮らしをしているけれど、将来の準備をしておきたい方
- 一人暮らしで将来、入院するとき、頼れる親族がおらず不安な方
- 自身が亡くなった後のことを頼める人がおらず不安な方 など

ボランティアをしたい、お願いしたい ☎227-3707 長野市ボランティアセンター



ボランティア活動や市民活動に関する様々な相談をお受けします。

- ボランティア活動してみたい方
- ボランティアの力を必要とする方
- 他のボランティアグループとつながりたい方 など

長野ボランティアセンター
公式LINEアカウント



地域の活動をどう進めてよいか分からない、知りたい ☎227-3030 地域福祉担当



各地区の福祉活動を進めるための支援をいたします。

- 地区地域福祉活動計画の策定…アドバイスから他地区の情報提供、策定に向けた支援を行います。
- 研修のお手伝い…福祉推進員をはじめとした研修に講師を派遣します。
- 活動の助成…サロンや地域福祉大会など各地区の福祉活動を進めるための活動費の助成をいたします。

フードドライブへご協力をお願いします!!

まいさぽ長野市では、フードドライブを実施しています。
集まった食糧は、まいさぽ長野市を通じて、困窮世帯へお渡ししています。
ご家庭に眠っている食糧がある方、余剰食糧をお持ちの方はぜひご寄付をお願いします。



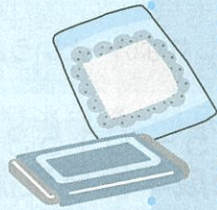
<令和3年度の実績>

①寄付実績

138名(団体含む)
11,413点
5,617kg

②支援実績

936名
10,694点
4,481kg



<ご寄付いただきたいもの>

缶詰・レトルト食品・カップ麺・菓子類・お米(粳可)等
※お米は前年度産までのものを受付けています。

- ・賞味期限が1ヵ月以上あるもの
- ・未開封のもの
- ・包装や外装が破損されていないもの
- ・常温保存できるもの



ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

◆【受付場所】社会福祉法人長野市社会福祉協議会”まいさぽ長野市”

〒380-0813 長野市大字鶴賀緑町 1714-5 長野市ふれあい福祉センター2階
TEL: 219-6880 FAX: 219-6882

長野市社協「賛助会員」募集のお願い

充実した福祉活動をしていくためには、より多くの自主資源の確保が必要です。つきましては、広く個人、団体、企業等の皆様に賛助会費制度にご加入いただきますようお願い申し上げます。

年会費 個人賛助会費(1口) 5,000円

団体賛助会費(1口) 10,000円

◆入会についてのお問合わせ先

総務課総務担当 電話 225-1234

ふくしのイラスト大募集!

○福祉や家族、ボランティアをテーマにしたイラストを募集します。
○ご応募いただいたイラストは次号ふくしながのの表紙や本会ホームページに掲載させていただきます。掲載の際には氏名、年齢、お住まいの地区も併せて掲載いたします。氏名の掲載を望まない場合は、その旨と代わりに掲載する愛称(ニックネーム)をご記載ください。

○イラストはハガキでお送りください。ハガキ以外の場合は、封筒に入れてお送りください。

○イラストをお送りいただいた方の中から抽選により10名の方に「ふくしながのオリジナル図書カード」をプレゼントします。

○ハガキは氏名・住所・年齢・性別を記載してお送りください。

○その他本誌や本会についてのご意見等ございましたら左記までお送りください。

○締め切りは10月31日(月)です。

○送り先 〒3800-0813

長野市大字鶴賀緑町1714-5

長野市社会福祉協議会「ふくしながのイラスト」係